

平成 28 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスターマックス
代 表 者 名 代表取締役社長 平野 能章
(コード番号 8203 東証第一部、福証)
問 合 せ 先 取締役執行役員財務部長
中野 英一
(TEL 092-623-1141)

特別損失の計上ならびに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 1 月 29 日の第 3 四半期決算発表日に公表した平成 28 年 3 月期通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 平成 28 年 3 月期 通期の業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|---------|-------|-------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 119,400 | 1,240 | 1,260 | 800 | 24.10 |
| 今回修正予想 (B) | 118,448 | 1,530 | 1,413 | 1,005 | 30.28 |
| 増減額 (B - A) | △951 | 290 | 153 | 205 | — |
| 増減率 (%) | △0.8% | 23.4% | 12.2% | 25.7% | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期) | 114,262 | △876 | △783 | △2,982 | △89.84 |

(2) 修正の理由

売上高につきましては、年明けまでの記録的な暖冬で冬物商品が落ち込んだことなどにより、営業収益(売上高+不動産賃貸収入+その他営業収入)は当初の予想を下回る見込みです。なお、通期の既存店売上高前年比は、102.5%となりました。

今回、今後発生すると見込まれる店舗閉店にともなう損失額 5 億 70 百万円を特別損失として計上いたしますが、利益面につきましては、コストの効率化を進め人件費や水道光熱費などが減少した結果、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして予想を上回る見込みです。

以上の結果として、営業収益は 1,184 億 48 百万円(前期比 3.7%増)、営業利益は 15 億 30 百万円(前期は 8 億 76 百万円の損失)、経常利益は 14 億 13 百万円(前期は 7 億 83 百万円の損失)、当期純利益は 10 億 5 百万円(前期は 29 億 82 百万円の損失)となる見込みです。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の修正

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (平成28年1月29日発表) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 今回修正予想 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 当期実績 | — | 0.00 | — | | |
| 前期実績 (平成27年3月期) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(2) 修正の理由

通期の業績予想について計画を上回る見込みとなりましたため、1株あたり配当金(期末配当金)を前回予想より5円増額し、10円とする予定であります。

(注) 本資料における業績予想は、当社の本資料発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって本資料記載の業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上